

報道関係者各位(計 3 枚)

2014 年 7 月 9 日

## MasterCard 調査「世界渡航先ランキング」 ロンドン、人気渡航先都市 1 位に返り咲き

東京は 132 都市中 19 位、大阪は 37 位  
海外渡航者数と渡航先都市における消費額の伸びは、世界の GDP 成長率を上回る

MasterCard(本社:ニューヨーク州パーチェス)は本日、今年で 4 回目となる年次調査「世界渡航先ランキング」において、調査対象の 132 都市中、ロンドンが 3 度目となる第 1 位に選ばれたことを発表しました。昨年首位だったバンコクは、本年は 2 位となりました。東京は 19 位、大阪は 37 位でした。

同調査によると、2014 年にロンドンを訪れる海外渡航者数は、前年比 8%増の 1,869 万人と予測されています。昨年首位だったバンコクは 1,642 万人という予測結果となり、今年 2 位に降下したものの、アジア太平洋地域では首位を維持しました。

東京は 19 位で、2014 年の前年比成長率はプラス 6.5%でした。また大阪は 37 位で、成長率はプラス 14.5%を記録しました。2013 年(東京 23.9%、大阪 39.0%)と比較すると成長率は鈍化したものの、景気が復調し、さらに日本政府による外国人旅行者の訪日促進策が寄与したことで、成長率プラスを維持しました。2014 年の海外から東京への渡航者数は約 538 万人、大阪への渡航者は約 319 万人と予測されています。

調査対象の 132 都市全体において、海外旅行者数および渡航先での消費額は急速に伸びており、過去 5 年間でそれぞれ 51.7%、40.9%増加しました。これは、世界の実質 GDP の過去 5 年間の成長率 15.8%を大幅に上回っています。海外出張や、ますます増加している中間層において、空の旅に対する根強い需要と関心が引き続き見られます。」と MasterCard グローバル経済顧問のユワ・ヘドリック・ウォン博士(Dr. Yuwa Hedrick-Wong)は述べています。「海外旅行の継続的な伸びは、世界各地での異文化体験への興味と願望が反映されており、特に新興国市場で、経済力を持つようになった消費者にそのような傾向が強く見られます。」

「今年のランキングには、きわめてダイナミックでグローバル化の進んだ現代の経済が反映されています」と、MasterCard のインターナショナル・マーケット部門プレジデントであるアン・ケアンズ(Ann Cairns)は述べています。「世界でデジタル化が進んでいるおかげで、消費者は利用可能なあらゆる機会を最大限に活用することができます。消費者はどこにいても、安全で確実な支払ができます」と背景を説明した上で、「この調査から、かつてないほどに世界が繋がり、国際商取引に電子取引が重要な役割を果たしているという実態が見えてきます」と説明しました。

MasterCard の日本地区社長であるロバート・ルートンは次のように述べています。「震災のあった 2011 年以降、訪日外国人旅行者の数は完全に戻ってきています。日本は 2020 年に、訪日外国人旅行者 2,000 万人を目指していることもあり、今後東京のランキングが上がっていくことが予測されます。MasterCard は海外から日本を訪れる旅行者、そして海外旅行をする日本のカード会員の皆様に、より簡単かつ安全で、付加価値の

高い決済環境を提供することで、積極的に訪日旅行ならびに海外旅行促進をサポートしていきたいと考えています。」

世界渡航先ランキング 2014（渡航者数）上位 20 都市		
順位	都市	2014 年渡航者数（予測） （単位：百万人）
1	ロンドン	18.69
2	バンコク	16.42
3	パリ	15.57
4	シンガポール	12.47
5	ドバイ	11.95
6	ニューヨーク	11.81
7	イスタンブール	11.60
8	クアラルンプール	10.81
9	香港	8.84
10	ソウル	8.63
11	バルセロナ	7.37
12	アムステルダム	7.23
13	ミラノ	6.82
14	ローマ	6.79
15	台北	6.29
16	上海	6.09
17	ウィーン	6.05
18	リヤド	5.59
19	東京	5.38
20	リマ	5.11

#### 地域別の概要：

**欧州地域：**ロンドン、パリ、イスタンブールが渡航先都市の世界トップ 10 にランク入りしました。ロンドンへの渡航者の 67% が他の欧州都市からの旅行者で、これは欧州の経済成長を表しています。バルセロナとアムステルダムが上記 3 都市に続きます。アムステルダムは今年の 15 位から 12 位にランクアップしました。

**ラテンアメリカ地域：**リマ（ペルー）は、ラテンアメリカ地域において急成長している都市としてのポジションを維持し、同地域内で 1 位を獲得しました。プンタカナ（ドミニカ共和国）が初めてランク入りし、同地域で第 4 位となり、カラカス（ベネズエラ・ボリバル共和国）がトップ 10 圏外に順位を落としました。

**中東・アフリカ地域：**ドバイが同地域の首位を獲得し、全世界においても急成長している都市のひとつとして第 5 位にランクインしました。渡航者による消費額は約 110 億米ドルで、他の中東市場を大きく引き離しています。もし今と同等レベルの成長が続くと、今後 5 年以内にパリとシンガポールを追い越して、世界第 3 位の世界渡航先都市になることが予測されます。リヤド（サウジアラビア：同地域第 2 位）、ヨハネスブルグ（南アフリカ共和国：同地域第 3 位）、アブダビ（アラブ首長国連邦：同地域 4 位）、ケープタウン（南アフリカ共和国：同地域第 5 位）が同地域において上位を占めています。

**北米地域:**本調査を開始した2011年以降、同地域における上位都市はほぼ変わっておらず、上位5都市は昨年と同じく、順にニューヨーク、ロサンゼルス、マイアミ、トロント、サンフランシスコでした。ニューヨークは、北米地域から唯一世界の渡航先都市の上位10都市にランク入りしています。同地域の中で、シカゴが渡航者数および渡航者による消費額において、本年最も大きな成長が見込まれています。

**アジア太平洋地域:**バンコクは昨年全世界で首位でしたが、今年は第2位となりました。政情不安の影響で、バンコクへの渡航者数は11%の減少が予測されていますが、それにも関わらず、同市はアジア太平洋地域において首位を維持しています。東南アジアの各都市、とくにジャカルタ(18.8%)、ハノイ(15.1%)、マニラ(14.3%)において、高い成長率が予測されています。クアラルンプールの成長予測率は13.1%で、同地域で第3位の渡航先都市に選ばれました。渡航者による消費額においては、シンガポールは昨年より7.6%上昇し(143億米ドル)、バンコクを追い抜き、同地域で首位となりました。

### MasterCardの「世界渡航先ランキング」について

MasterCardの「世界渡航先ランキング」では、海外からの渡航者総数と、渡航者による渡航先都市での消費額で世界の都市をランク付けし、2014年の渡航者・旅客数の増加を予測しています。

調査対象の132都市において、海外からの渡航者数と消費額について公表値をもとに独自のアルゴリズムで分析を行っています。また、シンガポール、アムステルダム、フランクフルトなどの都市の「ハブ効果」による歪みを排除する計算処理がなされています。

###

### MasterCardについて

[MasterCard](#) (NYSE:MA)は、世界の決済業界におけるテクノロジー企業です。世界最速の決済ネットワークを運用し、世界210を超える国や地域の消費者、金融機関、加盟店、政府、企業を繋いでいます。多くの人にとってショッピング、トラベル、事業経営、財務管理など日々の商取引がよりシンプルで、安全かつ効率のよいものとなるプロダクト及びソリューションを提供しております。詳細は [www.mastercard.co.jp](http://www.mastercard.co.jp) をご覧ください。MasterCardのニュースはTwitterで [@MasterCardAP](#) (英語) または [@MasterCardNews](#) (英語) をフォローいただくか、公式ブログ [Cashless Pioneer Blog](#) (英語) をご覧ください。また、MasterCardのニュースルーム [Engagement Bureau](#) (日本語) でEメールアラートにご登録いただくと、最新ニュースをメールにてお知らせいたします。

### 本件に関するお問い合わせ:

マスターカード マーケティング広報 小岩井

電話:(03)5728-5237 eメール: [miki\\_koiwai@mastercard.com](mailto:miki_koiwai@mastercard.com)

マスターカード広報代理

ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド株式会社 加々美/藤寄

電話:(03)5427-7383/5427-7326 eメール: [tkagami@webershandwick.com](mailto:tkagami@webershandwick.com) / [kfujisaki@webershandwick.com](mailto:kfujisaki@webershandwick.com)

###